

仕事 図鑑

CASE 03

トラスト・メカ株式会社 (加美郡加美町)
技術部
高橋 佑季さん (26歳)
Takahashi Yuki



小さな部品を精密に計測する高橋 佑季さん

ニーズに応えるオーダーメイドクライアントの要望を設計に反映する

トラスト・メカ株式会社は自動機や組み立て装置、電子部品製造装置等の設計から製造、販売までを一貫して手掛ける企業です。入社8年目の高橋佑季さんは設計を担当。クライアントの要望に合わせてオーダーメイドで製造する同社のものづくりに対して、設計が担う役割は重要です。高橋さんは自らクライアントと打ち合わせを重ね、相手の困り事だけでなく、潜在的なニーズまでも引き出して設計に生かします。「入社前は、こんなに人と関わる仕事だと思いませんでした」と笑う高橋さん。「徹底的にお客様の声を聞くことを心掛けています」。

「失敗してこそ成長できる」の信念 経験を積み重ね技術力を向上

やりがいを実感するのは、自分が作った図面から思い描いた通りの製品が完成し、うまく動いた瞬間。さらに納品してクライアントから「こういうのが欲しかった!」と喜んでもらえたり、「次もまた頼むよ」といわれたりすると充実感が増します。最近では、何度試作を繰り返しても思うようにいかなかった機構設計(主に製品を構築する部品やパーツなどの構造や形状のレイアウトを行うこと)が、一年がかりで成功にこぎつけたことが印象深いそう。「自分の経験と知識、アイデアをすべて注ぎ込んでやっと完成した」と晴れ晴れした表情。ここでまた一つ獲得した経験値は、今後の仕事に生かされていきます。

お客様にとっての
最良を提供したい
図面に込める熱い思い

すっかり自信をなくしたと話す高橋さんですが、「好きな仕事だから」と無我夢中で勉強し少しずつできることを増やしていきました。

求められる以上の付加価値を提供できる設計者に

一方で、ものづくりに失敗はつきもの。個々の部品の可動域やモーターとのバランス、プログラミングとの兼ね合いなど複雑な設計であるほどトラブルが起きやすく、細心の注意が必要。高橋さんも「自分の間違いのせいで出来上がった機械が動かなかったことがある」と打ち明けます。「その瞬間、血の気が引きまされた」と振り返りつつ、「でもうちでは失敗は怒られません」「失敗してこそ成長できる」という社長の信念のもと、きちんと原因を究明し次に生かそうと周りからも励まされるそう。「技術者を育ててくれる社風で、萎縮せず仕事ができありがたい」と笑顔を見せます。

高橋さんは現在、機械製図CADの二級技能士ですが、一級取得を目指して勉強中です。一級技能士になれば任せられる仕事の幅が広がることはもちろん、憧れる先輩達に少しでも近づけるといふ想いが強いそう。「うちのベテラン設計者は、漠然とした要望を的確な図面に起こしたり、お客様も気づかないような部分に付加価値を提供できたりする。自分も経験を積んで提案力を磨き、頼られる設計者になりたい」と夢を語ります。設計の仕事の魅力は「自分の作った図面で、ゼロからモノを作り出せること」。成長著しい若手は、大好きな設計の道を究め続けます。

先輩へメッセージ

「好き」なことなら続けられる

私は好きで得意だった「製図」を仕事に選んで、とても良かったです。好きだから、苦しいときも「辞めたい」ではなく「乗り越えるためにどうするか」と考えることができます。皆さんは、何をしているときが楽しいですか。自分を知ることで自分に合う仕事に出合えると思います。また工場見学は可能なら複数回するといいです。職場の雰囲気がよく分かりますよ。



1 定着のポイント

幅広い体験を経て配属先決定

入社後は現場内のさまざまなモノづくりセクションを体験し、6か月後に個々の適応に応じて配属先が決定します。

入社後、部品加工や組み立て工程など、さまざまなもの作りのセクションを体験

6か月後、配属希望の聞き取り

配属先決定

高橋佑季さんのある1日

- 8:00 朝礼
ラジオ体操、チームごとのミーティング
- 8:30 設計業務
機構設計、部品図作成など
- 12:00 昼食
ほぼ毎日弁当を持参
- 13:00 顧客と打ち合わせ
仕様のすり合わせや進捗確認、デザインレビューなど
- 14:00 設計業務
- 16:00 終礼
チームごとに進捗状況や翌日の業務の確認
- 16:50 終業

「エネルギーをみんなに」省エネ型部品を活用し顧客の省電力化に貢献



トラスト・メカでは製品に組み込む部品を省エネ型のものにすることで、顧客の省電力化に貢献。エア消費量が少ないシリンダーや、消費電力を抑えるエジェクターなどは顧客からのニーズも高くなっています。また金属製の部品などはコンパクトな設計にすることで、製造にかかる自社のエネルギー削減にもつなげ、SDGsの「エネルギーをみんなに」に貢献しています。

会社概要



トラスト・メカ株式会社

所在地 〒981-4413 宮城県加美郡加美町鳥屋ヶ崎字泥坂屋敷114-1

TEL 0229-67-7026

URL https://trust-mecha.jp

代表 代表取締役社長 内出 覚

創業 1993年5月

従業員数 38名 (2023年8月現在)

オフショット



同僚と飲み会やカラオケに行くのが休日の楽しみ。自宅では、趣味で動画制作をすることが多いです。高校時代から部活仲間との動画を編集していました。今は会社のイベントを記録した動画や、展示会で流すビデオを制作することもあります。

採用担当者の声



技術部長 佐々木 勇治さん

人づくりから始まる、トラスト・メカのものづくり

「明るく元気で、ハキハキと挨拶のできる社会人」。当たり前のことなのですが、とても大切な能力です。トラスト・メカは機械を製造する企業ですが、お客様に信頼していただく機械をつくるには、「信頼できる人材を育てなければならぬ」と考えています。機械を相手にする製造現場でも、求められるのは人間力

です。学生時代に部活動などを通し、積極的に人と関わる機会を持って欲しいですね。また、失敗した経験も大切で、人間力の向上に関わってくると思います。先輩や同僚との円滑なコミュニケーションは、危険回避や品質向上にもつながってきます。

CASE 04

株式会社仙台スプリング製作所 山元工場 (巨理郡山元町)

製造部 製造課

荒智也さん (26歳)

Ara Tomoya



暮らしを支える「ばね」製造にものづくりの真髄を見出す

柴田高校を卒業後、東北学院大学経済学部共生社会経済学科に進学した荒智也さん。就職活動をきっかけに、ものづくりの業界や企業を知り、興味が膨らんでいきます。...

巻きあげばねを仕上げる一連の作業。微細にわたる目配りや気配りが求められる仕事です。担当する機械にツールを装着するところから始まり、材料を準備し機械に載せ、ばねの形をつくりあげ製品検査も行います。...



機械を使いこなすのは「ばね」をつくる醍醐味を全力で楽しむ

製品のチェックひとつひとつに集中

荒智也さんのある1日
8:00 出社
8:10 朝礼・掃除
8:25 機械加工の段取り (上司の指導)
10:00 休憩 (10分)
12:00 昼食
12:50 加工開始
15:00 休憩 (10分)
16:50 製品検査 (お客様の希望通りか確認)
17:00 退社

社員全員が1年単位での目標設定
教育計画の作成
現在のスキル一覧作成 (全社員)
1年単位での目標へ向けたスキルアップを

先輩へメッセージ
焦らずじっくり、自分に合う会社を探してほしい
日々の暮らしのなかで、私たちが接している会社はごく一部です。でも、そういった有名な会社の企業活動を支えている、たくさんの会社や工場があります。...

SDGsへの第一歩は、社内環境の整備から
省エネルギー化へ向けた取り組みの一環として、ダクトにより屋外へ排出してきたコンプレッサーや熱処理作業で発生する熱を利用し、冬場の暖房用熱源として有効活用。...

会社概要
株式会社仙台スプリング製作所 山元工場
所在地 〒989-2202 宮城県巨理郡山元町高瀬字舘下88-1
TEL 0223-37-1125
URL https://www.sendaispring.com
代表 代表取締役 門馬 武史
創業 1945年12月
従業員数 23名 (2023年8月現在)

オフショット
社会人になってから覚えたゴルフ。休みの日は打ちっぱなし、連休は友人とコースに出て楽しんでます。最近、実家から会社に近い場所に転居し、やったことがなかった料理の面白さに目覚めました。...

採用担当者の声
総務部総務部長 石崎 孝二さん

さまざまな経験を製造現場にも生かしてほしい
工業系学校の出身者だけでなく普通科や文系の方でも、「ものづくりに興味のある人」なら技術の習得は可能です。...